

## 平成26年度鎌ヶ谷市男女共同参画推進懇話会第1回会議録

日 時 平成26年5月29日(木) 10:00～11:45  
場 所 鎌ヶ谷市中央公民館 学習室5  
出席委員 内海崎貴子委員、平田真裕美委員、田中誠次委員、平林光江委員、  
堤弘実委員、石黒茂委員、竹内春美委員、糟谷聡介委員  
欠席委員 山田委員  
事務局 大伯男女共同参画室長、高橋主査補、中村プロジェクトマネジャー  
記 録 高橋  
傍聴者数 0名

### 会 議 内 容

○会議に先立ち4月の人事異動により笠井市民活動推進課長があいさつ

- 1 開 会 大伯男女共同参画室長
- 2 会長挨拶 男女共同参画推進懇話会会長
- 3 会議録署名人の選出 名簿順により平林委員、堤委員が選出された。

#### 4 議題

(1) 「男女共同参画推進計画」進行管理について(平成25年度)

(事務局) 資料により説明。

(会 長) 何かご質問ございますか。

(A委員) No71こども支援室「男女とも利用しやすい公共施設の整備」で平成25年度の取組内容「市役所に授乳室を設置予定」が実施していないとなっていますが、その理由についてお聞かせ下さい。

(事務局) 授乳室の設置箇所が総合福祉保健センターとの連絡通路に近く、室外(外壁面)に空調設備を付ける必要があり、耐震工事の実施にあたり設置が延期となったため、平成25年度の実施ができなかったものです。

(会 長) 物理的な理由によるものということですね。他に、ございますか。

(B委員) 事業に対する質問ではないのですが、進行管理表を見ますと、市ではたくさんの事業を実施しておられます。そこで、市民に男女共同参画を後押ししていただくためにも、市の様々な取組をもっと市民にPRしてはいかがでしょうか。

(会 長) 行政の取組をいかにして市民の方々に伝えていくか、男女共同参画の機運を高めていくという意味では、広報の仕方が大きな課題であると思います。事務局は、どのように考えていますか。

(事務局) 本日の委員の皆さまからのご意見に基づき進行管理表他を修正したうえで、市のホームページに掲載させていただくわけですが、最新情報は日々更新されていきますので、トップ画面でご覧いただく期間は限られます。

また、HP以外にも、男女共同参画推進センターニュースを年3回発行し、事業等の周知に努めているところですが、今後は、ツイッター

- なども活用していければと考えています。
- (A委員) 市で伝えるべきことはたくさんあるので、掲載期間に限られるのはやむを得ないと思いますが、市HP、センターHP両方から事業や運動についてお知らせしていくとともに、リンク先を工夫するなどして周知していく必要があると思います。
- (会 長) それでは、管理表は8つの目標で構成されており、目標ごとに皆様からご意見をいただきたいと思いますので、事業No1から13の中でいかがでしょうか。
- (C委員) 先ほどの事務局の説明で、No5「職域にとらわれない職員の採用・拡大」の課題事項の欄が「男女区別なく働きやすい」から「男女の区別なく働ける」に訂正がありました。私が思うには、意味を強める意図があり訂正されたように感じるのですが、理由がお分かりになれば教えていただきたいのですが。
- (事務局) 人事室に確認したうえで、次回の懇話会でご報告いたします。
- (会 長) No5では取組内容他全ての欄で「男女の区別による」「男女の区別のない」というような表記になっていますが、近年では「性別にかかわらず」というような表現が適切かと思いますがいかがでしょうか。
- (事務局) 「性別にかかわらず」という表記に統一いたします。
- (A委員) No3「女性委員のいない審議会等の数の削減」の実績内容で、62ある審議会のうち22が女性委員のいない審議会となっていますが、どのような類の審議会に女性委員がいらっしやらないのか、傾向のようなものはあるのでしょうか。
- (会 長) 審議会の一覧表があれば、女性委員などの構成委員の内訳が分かり、傾向がつかめるのではないのでしょうか。
- (事務局) 担当課である行政室に確認し、次回の懇話会でご報告いたします。
- (会 長) 次に、目標2の事業No14から22の中でいかがでしょうか。
- (A委員) No14の事業では、実績内容として市民企画セミナー「明るい終活」で325名の参加とありますが、年齢層はわかりますか。
- (事務局) 60歳代が最も多く39%で、次いで70代が36%、80代が12%、50代が11%という状況です。
- (会 長) No22生涯学習推進課「メディア・リテラシーの向上に関する講座等の実施」で取組内容を見ますと、「子育てママさん」という表記になっていますが、他の事業では「パパさん」となっていませんので、統一したほうが良いのではないのでしょうか。
- (事務局) 全ての事業について確認したうえで統一いたします。
- (会 長) 次に、目標3の事業No23から45の中でいかがでしょうか。
- (C委員) No24男女共同参画室「男女共同参画の表彰制度の周知」で取組内容が「千葉県で実施している男女共同参画表彰制度」とありますが、その内容についてと、もう1点ですがNo28農業委員会「関係団体への役員の女性登用の働きかけ」で「総会・関係団体に女性の登用の働きかけを行う」とありますが、どのような働きかけを行ったのかお聞かせください。
- (事務局) 千葉県の制度につきましては、仕事と家庭の両立支援や女性の登用・職域拡大に取り組んでいる事業所を表彰するものです。  
2点目の働きかけですが、農業委員の選挙においては、被選挙権のある人が立候補した中から当選人が決まることとなっているため、現在の農業委員からそれぞれの地元の会合の際に、女性の立候補を促して

いただくようお願いしているようです。

- (会 長) 農業委員の女性比率は、どのくらいでしょうか。
- (事務局) 現在、農業委員会には女性委員はいらっしゃらないようです。  
なお、関係団体には、農業協同組合・農業共済組合・市議会の3つがあり、農業協同組合には、被推薦者に該当する理事、経営管理委員9人に女性はおらず、農協共済組合にも、該当する理事23人に女性はおりませんが、市議会では24人のうち女性が5人という状況です。  
また、平成25年11月18日付の千葉県農林水産部長からの「女性農業委員の登用促進について」の文書を市長・議長あてに送付し、重ねて農業委員会からも女性の登用をお願いする旨を働きかけていると伺っています。
- (会 長) 目標3の中では、他にいかがでしょうか。
- (C委員) N○33商工振興課「女性の起業支援」の実績内容で「企業支援補助金の募集をし、1件の申請があった。」とありますが、その結果についてお聞かせ下さい。
- (事務局) 申請は、地域の課題解決に係るコミュニティビジネス事業に係るもので、審査会において不採択になったと伺っています。
- (A委員) N○42子育て支援センター「子育てネットワークの充実」の実績内容で「コミュニティワークに関する講演を11月20日実施」とあり、他の事業でも見受けられるのですが、このような場合は参加人数を明記するよう統一されてはいかがでしょうか。
- (事務局) 事業の実施状況を把握していただくためにも、次回から参加人数等を明記するよう担当課に依頼していきます。
- (会 長) N○42子育て支援センターの事業で、もう1点「武蔵野大学 竹田信子教授」とありますが、「武田」ではないかと思しますので、ご確認願います。
- (事務局) 確認のうえ訂正いたします。
- (会 長) 次に、目標4の事業N○46から57の中でいかがでしょうか。
- (C委員) N○49男女室「相談体制の充実」ですが、相談件数の推移と内容等の傾向があるようでしたらお聞かせ下さい。
- (事務局) 相談件数につきましては、平成23年度97件、平成24年度117件、平成25年度100件となっており、相談内容の内訳ではDVに関するものが最も多く、次いで離婚、自分の生き方というような状況です。
- (A委員) 相談者に外国人の方はいらっしゃったのでしょうか。また、男性からの相談は受けているのでしょうか。
- (事務局) 昨年度は、外国人の方はいらっしゃいませんでした。なお、男性の相談窓口は設置しておりませんので、千葉県の電話相談をご紹介します。
- (会 長)他に、ございますか。それでは私からN○50男女共同参画室の事業で「配偶者暴力支援センターの設置に関する検討」があり、26年度の取組内容では「設置が困難であるため27年度まで保留とする。」とありますが、設置を取りやめるということではなく、あくまで保留という解釈でよろしいのでしょうか。
- (事務局) 他市の設置状況等を確認し検討しましたが、婦人相談員や部屋の確保等の問題から、第1次実施計画期間内での設置は困難と判断し、保留としております。したがって、取りやめということではなく、平

成28年度以降の第2次期間における検討課題として捉えているところ  
です。

(会 長) わかりました。配偶者暴力相談支援センターの設置が鎌ヶ谷市で実現  
できれば、先進的な取組になりますので、是非実現していただきたい  
と思います。

次に、No54人事室「セクシュアル・ハラスメント等を理解するた  
めの学習会の実施」で、取組内容以下全て「ハラスメント研修」とい  
う表記になっていますが、セクシュアル・パワー・モラルハラスメン  
トといくつかありますので、セクハラのための研修なのかパワハラ等も  
含めたものなのか確認してください。

(事務局) 確認のうえ訂正いたします。

(会 長) 次に、No55男女共同参画室「セクシュアル・ハラスメント等に関  
する調査の実施」で、平成26年度を取組内容に「鎌ヶ谷市職員を対  
象にセクシュアル・ハラスメント等に関する調査を実施予定」とあり  
ますが、パワハラも含めるのか、また、調査内容がいつ頃決まり、懇  
話会として意見を述べる機会があるかどうかお聞かせください。

(事務局) パワハラも含めるかにつきましては、まだ決めておりませんが、次回  
懇話会で、「調査内容等」を議題とさせていただき、項目の素案につ  
いて委員の皆さまからご意見をいただきたいと考えています。

(会 長) わかりました。次に、No56・57の商工振興課の実績内容でいず  
れも「セクシャル」という表記になっていますが、計画やパンフレッ  
トでは「セクシュアル」となっているはずですので、あらためて下さ  
い。

(事務局) 訂正いたします。

(会 長) 次に、No57人事室「防止対策の推進」で実績内容では「ハラスメ  
ントに関する相談は1件であった。」とありますが、相談体制はどの  
ようになっているのでしょうか。

(事務局) 市のハラスメント苦情相談員として、人事室職員及び市保健師が各1  
名、職員団体が推薦する男女の職員が各1名、外部からの登用として  
ハラスメントに関する有識者が1名おります。相談を希望する方は、  
内容に応じて相談員を選ぶことができる体制になっています。

(会 長) 職員総数に対し1件という実績を考えますと、潜在的に相談を希望す  
る方が少なからずいらっしゃるような気がしますので、周知の仕方  
や相談体制の工夫も必要かと感じます。

(事務局) 担当課に伝えます。

(会 長) 次に、目標5の事業No58から67の中でいかがでしょうか。

ないようでしたら私から、No58指導室「男女共同参画教育の推  
進」で、実績内容では「男女平等意識の醸成が図れた。」とありま  
すが、どのような内容の男女平等教育をされているのか、指導室に  
確認のうえ次回の懇話会で報告願います。

(事務局) 了解しました。

(A委員) No61子育て支援センターの事業で「家庭教育セミナーや親子教育  
等の実施」があり、実績内容を見ますと「祖父母教室が中止となっ  
た。」とありますが、どのような理由から中止となったのかお聞かせ  
ください。

(事務局) 担当課に確認のうえ、次回の懇話会で報告いたします。

(会 長) 次に、No67男女室「男女共同参画のための指導者研修」で実績内

容を見ますと、教員の参加は難しいようですが、我孫子市では平成12年頃より実施され成果をあげており、先生方にも男女参画の研修は必要ですので、日程を工夫するなどして実現していただければと思います。

(会 長) 次に、目標6の事業No68から72の中でいかがでしょうか。

(A委員) 事業No72安全対策課「地域防災計画への女性の参画」で、実績内容を見ますと「男女共同参画の視点を取り入れた地域防災計画の修正を行った。」とありますが、懇話会からの意見を踏まえ、どのような点が反映されているのか確認したいので、次回の懇話会において紙ベースでご報告いただければと思います。

(事務局) 了解しました。

(会 長) 次に、目標7の事業No73から81の中でいかがでしょうか。ないようですので、最後になりますが、目標8の事業No82から92の中でいかがでしょうか。

(C委員) 事業No82と83いずれも男女共同参画室の事業で、「男女共同参画条例の検討」「男女共同参画推進審議会の検討」がありますが、この二つについては懇話会としても関わっていくという理解でよろしいですか。

(事務局) 他市の状況等を調べたうえで、市民活動推進課内で制定等に係る協議をし、その結果を懇話会で報告したいと考えています。

(会 長) まず、他市の条例の制定状況について基礎資料として揃え、内容等も含めて今後検討していくという認識でよろしいでしょうか。

(事務局) 結構です。

(会 長) 他に、ございますか。全体を通してでも結構です。

(C委員) No7人事室「市女性職員の管理職への登用」で、取組内容が「登用の拡大を図る。」とありますが、性別にかかわらず平等に機会を与えるという意味では、管理職の試験制度を導入すべきと考えます。

(事務局) 係長への登用には試験がございますが、管理職への昇任につきましては、人事評価の結果を参考に、勤務実績、管理職としての能力を踏まえ、選考により行われています。

(会 長) 竹内委員がおっしゃりたいのは、評価の基準が明確に示されており、客観性が保たれているのかどうかということで、管理職への登用にあたり試験制度を設けることで、その2点が明確になり、機会の平等が図れるのではというご意見だと思います。

(事務局) 試験制度の導入について、委員の皆さまからご意見がありましたことを担当課である人事室に伝えます。

(会 長) 他に、いかがでしょうか、ないようでしたら、全体でご意見を伺うという事は終了し、後で気が付いた点につきまして直接、事務局にご意見をお伝えいただくという事でよろしいでしょうか。

(事務局) はい。

その他

- ・平成25年度鎌ヶ谷市男女共同参画事業報告について
- ・平成26年度男女共同参画週間事業について
- ・今後の懇話会について

○以上で会議は終了した。

会議録署名人の署名

以上、会議の経過を記載し、相違ないことを証するため次に署名する。

平成26年7月15日

氏名 平 林 光 江

氏名 堤 弘 実